

# みやざき九条の会ニュース No. 21

(封書版) 2010年9月27日発行

〒880-0803 宮崎市旭 1-3-20 くすの樹ビル  
宮崎中央法律事務所内  
TEL0985(24)8820 FAX0985(22)2937  
E-mail miyazaki9jou@yahoo.co.jp  
http://welope9.org/

## \* 民主党総裁に菅直人氏再選

10月14日、民主党の総裁選が行われ、菅直人氏が再選されました。菅氏は「新成長戦略実現会議」なる首相の私的諮問会議をつくり経済政策を策定し経済を「回復」させると言っています。「回復」とはもとに戻すことです。自公政権が推進し破綻した「成長路線」のどこへ戻そうというのでしょうか？ 外需依存の成長路線では先がみえません。内需拡大を基本にした堅実な経済政策のもとで、自立した外交路線を歩めば基地問題の解決にも展望がひらけるのですが、これでは多くを期待するのも難しそうです。

## \* 口てい疫の終息宣言は出ましたが・・・

ようやく家畜口てい疫の終息宣言ができました。まるで悪夢のような数ヶ月でした。畜産関係のみなさん、お慰めのことばありませんが、どうかこの難局を切りひらき再起されますようご期待申し上げます。

終息宣言が出たとはいえ、殺された家畜の保障問題はまだ解決していません。また、被害を受けた畜舎、牧場に働いておられた従業員の方々は職を失い、なんの保障もないと伝えられています。

伝染力の強いウイルス性の病気であり、その対策には多くの困難があったことは事実でしょうが、国と自治体の対応に遅れや不備があったことは否めません。それを考えると被害者への保障は国や県が責任を持つことは当然でしょう。

今度の口てい疫禍から多くの教訓をくみ取り、みたび惨禍を招かぬよう万全の体制を作ることが望まれます。初動対応における県の遅れは感染拡大の大きな要因であり、折角マーカー・ワクチンを使いながら、それを活用せずにワクチン接種個体をすべて殺してしまったのは何故か？ 農水省の説明が求められます。

あまり指摘されていませんが、狭い土地に家畜を過密状態で飼育する日本畜産のあり方は経済効率という点で見れば合理的なのでしょうが、今度のように疫病が一旦であれば、極めて脆いものであることが如実に示されたと言えるでしょう。目先の経済効率だけを追求する農政のつけが回ってきたということでしょうか。

## \* 普天間米軍基地の移転

普天間の米軍基地を「国外を含む他所に移転する」という民主党の公約は空手形に終わりました。当時鳩山首相は、そのいいわけに「普天間基地の海兵隊は考えていた以上に戦争抑止効果があった」というのですから開いた口がふさがりません。「なにが戦争を起こし、なにが戦争を抑止するのか」という点で基本的に見誤っている人が国のかじとりをしている以上、基地問題の解決はないようです。8月28日に都城・きたもろ9条の会が開催した第22回憲法学習会で吉田貴行氏による「新田原基地の変容が意味するもの」と題する講演が行われました。これに関連して吉田貴行氏と瀬口黎生氏の論考を掲載します。なお、吉田氏は要請があればどこにでも出むいてお話いただけるそうです。

## みやざき九条の会講演会について

みやざき九条の会は例年「みやざき九条の会講演会」を開催してまいりました。九条の会呼びかけ人の沢地久枝さん、大江健三郎さんなど多彩な論者を迎えて、多くの方々の御協力のもと講演会を成功させることができました。今年度も是非開催したいと考えておりますが、ご承知のとおり口てい疫禍にみまわれ講演会等の自粛要請が出されたため準備が遅れてしまいました。現在、年明け開催という線で講師の選定・会場確保を準備中です。いま少し時間をいただきたいと存じます。計画ができ次第お知らせいたします。

## \*\*\*\*\*会費およびカンパのお願い\*\*\*\*\*

(前回にもお願いしました。恐縮ですが・・・)

当会の年会費：千円は主に通信費、消耗品費として使われています。現在の財政状況は当会が今後とも息の永い多面的活動を展開するうえで十分とはいえません。そこで世話人会では会費に加えて任意カンパ（一口千円）をお願いすることしました。

### 郵便局振り込み先

口座記号番号 : 01760-4-131244  
加入者名 : みやざき九条の会  
年会費 : 1000円



## コーナー：「あっちこちで頑張ってるよ」・・・(2)

今回は毎回工夫をこらしてユニークな活動を続けている大宮九条の会を紹介します。

### 「大宮九条の会」の近況報告 (その1)

世話人 黒木利忠

1 「大宮九条の会」は8月15日に「ウオッチング平和の塔」(主催:平和の塔の史実を考える会)に今回も協賛して参加しました。塔は「大宮九条の会」のサービス・エリア内、下北方の高台にあります。

今年は塔が建立されて70年目です。塔の礎石1789個は国内外から持ち込まれましたが、当時、日本が侵略していた中国(180個)や朝鮮半島(110個)の貴重な建築物からもぎとって持ち込まれたものもあります。今年は韓国併合から100年目でもあります。県民の平和に対する関心も高く、「史実を考える会」の案内努力もあり、昨年の倍の約100人の参加がありました。初めての参加の人は30名、小中学生も10名を越す参加です。

「大宮九条の会」の杉尾世話人代表も塔内外のガイド役を担当し、中国から持ち込まれた石のルーツを訪ねる旅での体験を含めての説明が好評でした。

参加者からは「県外の友達をよく平和台に連れてきた。これまでは“平和の塔”というので黒木博元知事による塔の由来碑のような説明をしてきた。歴史の真実を書くべきだ。そうでないと私のように県民が恥じをかくことになる。」との声がありました。

2 「大宮九条の会」は5月に結成4周年の集いを開催しました。その席に宮崎県出身で今、インドネシアのバリ島で絵画の創作活動をされている御夫婦が参加されました。「自分が以前生活していたこの地域に小さいながらも世界の平和のために活動している九条の会があるのを知り感動した。みなさんのご承認をもらえるならば「大宮九条の会」バリ支部を作りたい。」との緊急提案があり、是認の拍手でバリ支部が誕生しました。

そのバリ支部からは「平和のバリ通信」がメールで届いています。現在、結構涼しい風の吹くアトリエで“平和な村”をテーマに、絵画制作中とのこと。

3 8月30日午後11時に「大宮九条の会」定例世話人会議を開催し、涼しくなったらJR神宮駅での「平和と九条のシール投票」と署名宣伝行動を行うことを確認しました。お年寄りが多いのでぼちぼちとやっています。

### 「このはな九条の会(仮称)」結成総会10月23日(土) (その2) 木下 統

宮崎市木花を中心とした地域九条の会として「このはな九条の会(仮称)」の設立総会が**10月23日(土)14時から宮崎市木花支所公民館(JR木花駅より徒歩約5分)**で開催されます。学園地域なので、若い人も含めた全ての世代による活動を目指しています。呼びかけ人は、木花を中心に本郷南方、郡司分、東宮、熊野、鏡州と広い地域からの参加で28名に達しています。準備会では、まだ地域九条の会がない空港以南、清武、田野や南は青島、内海の辺りまで、さらに広い地域からの参加を呼びかけています。次の準備会は10月9日(土)14時から宮崎市木花支所公民館(JR木花駅より徒歩約5分)で開催されます。お問い合わせは 山崎一男さん(宮崎市鏡州119-24 TEL0985-58-4557)まで。

「大宮九条の会バリ支部」は良かったですね。ぼちぼちの活動が肝要です。このはな九条の会の発足期待しています。

### <これからの予定>

#### ■ みやざき九条の会 講演会「新田原基地は今」

講師:吉田 貴行氏(新富町町議、さいと・こゆ平和委員会)

日時:11月20日(土)AM 10:00~12:00

会場:宮崎中央公民館3階大研修室

#### ■ シンポジウム「新田原基地と米軍—普天間基地返還のゆくえ(仮題)」

パネリスト:吉田貴行氏(新富町町議、さいと・こゆ平和委員会)、斉藤光政氏(東奥日報記者、在日米軍基地問題の第一人者)、新垣勉氏(沖縄弁護士会弁護士、普天間基地爆音訴訟弁護団長)

日時:12月11日(土)PM13:30~15:30

会場:JA AZM 大研修室

主催:宮崎県弁護士会 憲法委員会

■ 10月25日(月)18:30 第66回みやざき九条の会世話人会(くすの樹ホール)

■ 11月29日(月)18:30 第67回みやざき九条の会世話人会(くすの樹ホール)

■ 12月20日(月)18:30 第68回みやざき九条の会世話人会と忘年会(くすの樹ホール)

なお、世話人会には誰でも参加できます。とくに忘年会には多くの方の参加を!

■ みやざき九条の会講演会 2011年2月22日(土)予定、会場未定、詳細は後日

